

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年 3月 25日

事業所名 シンフォニーうつぼ公園教室

環境・体制整備	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を精査または改善内容又は改善目標
	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	
2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		ワンフロアのため事業所内は段差等が無い
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		ホームページで公表している
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>		第三者機関は費用面で難しい
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		外部研修にも参加している
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		保護者にニーズを確認してから計画作成
10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
11	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		職員全員で立案している
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	月々のプログラムを変えている	
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>		短時間の個別療育のため設定なし
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>		事業所の特色から個別重視している
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	その日のうちに記録している	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		

適切な支援の提供

20	障がい児相談支援事業所のサービスマ担当 者会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>			児発管が参加している
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連 絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡）を適切に行っている	<input type="radio"/>			大きな行事は保護者に確認している
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている				該当する児童が居ない
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	<input type="radio"/>			保育園での会議にも参加している
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障がい福祉サービス事業所等へ移 行する場合、それまでの支援内容等の情報 を提供する等している		<input type="radio"/>		該当する児童が居ない
25	児童発達支援センターや発達障がい者支 援センター等の専門機関と連携し、助言や 研修を受けている		<input type="radio"/>		機会があればお願いしたい
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある		<input type="radio"/>		ニーズが今のところは無い
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加 している	<input type="radio"/>		児発管が参加している	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	<input type="radio"/>			
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている		<input type="radio"/>		エルム大阪のペアトシ案内をしている
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>			
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている	<input type="radio"/>			
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		<input type="radio"/>		ニーズが今のところ無い
33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	<input type="radio"/>			苦情は今のところ無いが体制は整えている
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	<input type="radio"/>			SNSを利用している
35	個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>			
36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>			
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている		<input type="radio"/>		オンライン番組もあり予定はしていない

関係機関や保護者との連携

保護者への説明責任等



38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	<input type="radio"/>		自由に閲覧できる
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>		
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>		
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	<input type="radio"/>		
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	<input type="radio"/>		アレルギー児が居ない
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>		

非常時等の対応